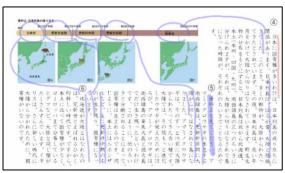
本郷小学校 5年 国語 「固有種が教えてくれること」

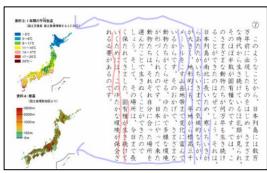
授業のねらい

資料と文章を結び付けて読み「中」の内容を捉え、筆者の論の展開について考えることができる。

ICT活用の工夫

- ○教科書の資料と本文を結び付けて読む場面では、学習者用デジタル教科書を活用し、友達がどこにサイドラインを引いた のかを一覧で分かるようにして、考えの共通点や相違点を共有できるようにした。
- ○自分の考えを書き、交流する場面では、タブレット端末で友達の考えを一覧で分かるようにしたり、コメントやリアクションを 送って感想や自分との共通点、相違点を伝え合ったりすることができるようにした。





児童の様子

○個人または複数人が協力して「分かりやすくなっているところ」や「筆者が言いたいこと」を読み取っていた。

成果

- ○資料と本文を対応させることで、児童が、視覚的にどこが大切な文なのかを気付くことができた。
- ○タブレット端末の活用により、個人の活動だけではなく、複数人で話し合いながら課題を解決しようとしていた。

課題

○学級全体の意見を集約する際に、同じ意見としてまとめられてしまう児童がいた。